



2015/01/30



歯は、たった1本失われても、正常な働きができません。
健康な歯は、健康なからだを支え、私たちに快適な暮らしをもたらします。
大切な歯を守る正しいケアを、ぜひ今日からはじめてください。

◆◆◆ 歯を失う原因はむし歯と歯周病 ◆◆◆

【むし歯】

チョコレートやキャラメルなど、砂糖を含む食べ物とむし歯には、とても深い関係があります。
むし歯の原因となるのは、「ミュータンス菌」という細菌。この細菌は、砂糖が口の中に入ってくると、活発に働いて、歯垢を形成します。そして、歯垢の中で「酸」をつくります。
むし歯は、この酸によって歯が溶かされる病気です。
むし歯が発生するのは、「歯」と「歯垢」と「糖」がすべて揃ったとき。だから、むし歯を防ぐには、歯垢をきちんと除去したり、甘いものを控えたりして、この3つの要因を揃えないようにすることが大切です。

むし歯の発生要因

この3つの輪の重なっている時間を短くすることが大切。





早く見つけて、早く治すことが大切。

むし歯に、自然治癒はありません。放っておけば、ますます悪化して、最後には歯根だけになってしまいます。発見が早く、すぐに治療をすれば、それだけ歯を長持ちさせることができます。

毎日のセルフケアはもちろんのこと、かかりつけの歯科医院で定期的に検診を受けるように心がけましょう。

【歯周病】

歯肉や歯根膜、歯槽骨など、歯を支える土台を「歯周組織」といいます。

「歯周病」とは、これらの組織が、歯垢の毒素が原因で破壊されてしまう病気です。

歯垢の中の細菌の毒素や酵素が、歯周組織を刺激して、歯肉が炎症を起こしている状態が「歯肉炎」。さらに悪化して、歯槽骨まで破壊されるのが「歯周炎」(歯槽膿漏)です。

歯周病の進行



歯肉炎

炎症が起こっている状態。

歯肉が赤くはれ、歯みがきをはじめ、ちょっとした刺激でも出血しやすくなる。



軽度歯周炎

歯肉の炎症が進み、歯と歯肉の間に「歯周ポケット」と呼ばれる深いみぞができる。歯槽骨の破壊も始まり、水などがしみる。



中等度歯周炎

歯肉がブヨブヨにはれ、歯周ポケットからうみが出て、口臭もひどくなる。歯が浮く感じがして、ものがかみにくくなる。



重度歯周炎

歯槽骨はほとんどなく、歯根が露出。歯肉がはれて痛み、歯はグラグラになって最後には抜けてしまう。



予防は、歯肉をマッサージするようにみがくこと。

歯周病を予防するには、毎日の歯みがきで、きちんと歯垢を落とすこと、歯肉をマッサージして血流を促すことが大切です。



炎症を起こした歯肉。歯肉が赤みを帯び、ぶくくりとはれています。



ていねいな歯みがきが続けた後の歯肉。赤みがひいて、ひきしまってきました。

身近な医院で
15分!

あの人のために、歯科健診へ行こう。

「歯科健診」のお知らせ



無料で お近くの 好きな時に

組合員（ご本人・ご家族）が
受けられる！

提携歯科医院で受けられる！
（インターネットで全国の提携医院が確認できます）

好きなメニューで受けられる！
（年に2回受診できます）

ご自分にあった
内容を選べます

一般歯科健診

歯科矯正相談

審美歯科
治療相談

インプラント
治療相談

所要時間
約**15分**

お申し込みは「歯科健診センター」へ